



はじめのいっぽ

令和5年度
3月号

令和6年2月29日
認定こども園
東野田ちどり保育園
東野田ちどりキッズ・庁舎内
江川 永里子

毎日一つずつ丁寧に過ごして来ました。あっという間に三月に突入いたします。
一年を振り返りまとめの時を迎えます。乳児組はコーナー遊びの作り方を講師を交えて試行錯誤中です。
私自身は、今までを振り返り祖母との思い出を回想しています。

「覆水盆に返らず」 一度起きたことは元に戻すことができないこと

「吐いた唾は呑めぬ」 一度口から出した言葉は取り消せない

私は母方の祖父母からは初孫でした。40代の若い祖父母はいつも一緒に居てくれ、手をつないで沢山出かけました。当時、京都の街には市電が走っており、円山音楽堂や祇園八坂神社によく行きました。祖母はまだ幼い私に、この二つの諺(ことわざ)を何回も伝えてくれました。

この意味と大切さを痛感出来たのは祖父母が他界してからの

50代の私…だった事を思い返します。「**口は災いのもと**」「**言葉**」は人を助け勇気づける力になります。しかし、「言葉」は人をたたきつける力もあるんです。保育士は、幼子に「言葉」を通して日々保育させて頂いています。

「勇気づけの言葉」をプロとして身に付けていきたいものです。

新年度に向かう重要な三月。もう一度各々がプロとして…という点に立ち返る時だと強く思います。

イソップ童話は今もなお
深い人生の糧となります



～アドラーより～

ふたたび勇気づけ

1. 子どもを信頼しよう

親が子どもの能力を信じないで、「どうせこの子にはできない」とか「私が守ってあげないと、この子は一人では生きられない」とか思っていると、子どもは「私は能力がある」と感じるようになりません。子どもを信頼して、子どもが自力でできそうなことは、親が手を貸さずに、子どもにまかせてみましょう。

2. 子どもを尊敬しよう

あなたは子どもを尊敬していますか？「子どもが親を尊敬するのならわかるけれど、親が子どもを尊敬するの？」と驚かれるかもしれません。しかし、お互いに尊敬しあっていなければ、子どもはほんとうの意味で「親は仲間だ」と感じてくれません。

3. 子どもに感謝しよう

子どもが家事などを手伝ってくれて、家族に協力するのは「あたりまえだ」と思っていないですか？そんなことを思っていると、しだいに子どもは協力してくれなくなります。あなただってそうでしょう。家族に協力しているのに、誰も感謝してくれなければ、そのうちイヤになるのではありませんか？子どもに感謝するということを学んでください。そして、機会あるたびに、子どもに感謝を伝えてください。

4. 王様もやめよう、奴隷もやめよう

親が王様のように子どもを支配するという親子関係を、現代の子どもは許してくれません。男女が平等であるように、大人と子どもも平等でなければならないことを、子どもたちは知っているからです。そのような子育てでは、子どもたちは、「親は仲間だ」と思ってくれません。いっぽう、親がまるで奴隷のように子どもにサービスして暮らすことも、よい子育てではありません。そのような育て方をしても、子どもは「私は能力がある」とは感じないでしょうし、「親は奴隷だ」とは思っても、「親と一緒に協力しあって生きていく対等の仲間だ」というようには感じないでしょう。

相互に尊敬しあい、信頼しあい、王様でもなく奴隷でもない平等で対等の仲間として、しかもお互いの違いを認めあいながら、協力しあって生きていくのが、アドラー心理学が提唱する新しい親子関係なのです。

勇気づけるメッセージ	勇気をくじくメッセージ
貢献や協力を注目する あなたのおかげでとても助かった あなたが嬉しそうなので、私まで嬉しい	勝敗や能力に注目する あなたはほんとうに有能だ えらい、よくやった
過程を重視する 努力したんだね 失敗したけれど、一生懸命やったんだね	成果を重視する いい成績だ。私は満足だ がんばったって、結果がこれではね
すでに達成できている成果を指摘する この部分はとてもいいと思う ずいぶん進歩したように思う	なお達成できていない部分を指摘する 全体としてはいいが、ここがダメだな ここをもう少し工夫するといい
失敗を受け入れる 残念そうだね。努力したのにね この次はどうすればいいだろうか	成功だけを評価する 失敗してはなにもならない いったいなぜ失敗したんだ
個人の成長を重視する この前よりもずいぶん上手になったね 一度くらい後戻りしてもいいじゃないか	他者との比較を重視する あの人の方があなたより上手だ あの人の負けにどうするんだ
相手に判断をゆだねる あなたはどう思う？ 一番いいと思うようにすればいい	こちらが善悪良否を判断する それはよくない。こうした方がいい ここはよくできた。しかしここはダメだ
肯定的な表現を使う 気が小さいんじゃないかって慎重なんだろう 謙虚に反省しているんだね	否定的な表現を使う 気が小さいね。もっと気を大きく持て メソメソするんじゃない
「私メッセージ」を使う (私は) そのやりかたが好きだ (私は) そのやりかたをやめてほしい	「あなたメッセージ」を使う (あなたの) そのやりかたはいい (あなたの) そのやりかたをやめなさい
「意見ことば」を使う あなたは正しいと思う あなたの意見に私は賛成できない	「事実ことば」を使う あなたは正しい あなたの意見は間違っている
感謝し共感する 協力してくれてありがとう やる気があるので嬉しい	称賛し叱咤激励する よく働いてえらいね もっとがんばるんだよ